

平成30年10月18日
第29期東京都立図書館協議会

平成29年度都立図書館自己評価に対する意見

第29期東京都立図書館協議会は、第5回定例会（平成30年10月18日開催）において、東京都立図書館が実施した「平成29年度東京都立図書館自己評価」に対し、意見を述べた。主な意見は以下のとおりである。

【来館型サービスに関する指標】

○入館者増について、アンケートなどを利用して、繰り返し来館する利用者が増えているのか、新しい来館者が増えているのかを分析できるとよい。

○指標全体について、非常にいい結果が出ていると感じるが、イベントや展示の増はスタッフの人的負担が大きい。費用対効果を考えて、ニーズのあったものに集中してはどうか。

【広報に関する指標】

○どの記事が一番メディアに露出したか分析すると、掲載されやすいイベントの傾向がつかめ、イベント全体の見直しに生かせるのではないか。

【利用者満足度に関する指標】

○利用者の声を参考に改善した点があれば、自己評価を元に対応した取組として、広報活動などで公開していくと良い。